COOP-JOSO News Letter

常総牛活協同組合

発行/専務理事 柿崎 tel 050-5511-3926

暮らしを自分たちの手に 取り戻そう!

【ものづくり 人づくり 地域づくり】

せいきょう 秋の強化月間 旬とおいしさ満喫!

食と暮らしの見直しを皆で!

この秋、組合員みんなで 心がけたい 5 つのこと

- ●食と暮らしを見なおすスタートの秋にしま しょう。
- ●生協は「暮らしの学校」。伝えあい、教え 合いましょう。
- ●食と暮らしの見直しを、この秋ひとつでも 自分のものにしましょう。
- ●被災地で作られる商品を引き続きみんなで 支えましょう。
- ●地域、地場を大切にする生協にもういちど。

この秋みんなで利用して、商品をご案内! この秋みんなで利用したい





(その2) 宮古の「鮮魚セット」



(その3) 抗酸化!「松永 さんのレモン



(704)

豆・昆布・切干! 「乾物」をもっと食卓へ!料理酒「蔵の素」

(その5) 福島の蔵応援







【9月2回新登場の新米】

常総市東町・田口さんの新米・新品種 「ふくまる」 [9/2 回表紙] 注文番号 16番



の田口さん。毎年新しい ことに挑戦しています。



新しい品種です! 常総生協先行販売!(今回のみ)

コメどころ茨城県が開発した新品種「ふくまる」。大粒で、冷 めても粘りがあり美味しさが長持ちするのが特徴です。

「今年実験的に少し作ってみたんです。常総生協の組合員さ んだけに、おすそ分けです」と田口さん。ぜひお試しを!

【秋の強化月間・商品のご紹介】 みんなの利用で産地元気に!家族も健康に!

(その1) ヨーグルト10周年! 「**鈴木牧場・地場の乳製品**」



鈴木さんと出会って今年で15年。ヨーグルト工房ができて今年で10周年です。

この間、多くの組合員がヨーグルトを利用し、牧場を訪れては牛の事、えさ作りの事、何よりも重要な土づくりの事を学びました(詳細は先週のニュース 9/1 回号をご覧ください)。

しかし、3.11 大震災と原発事故。鈴木さんは真っ先に牧草、土、原乳の放射能を調べました。丹精込めて育てた当時の牧草は一切使わず牧場の片隅に隔離。また当時の物流の混乱で市場から牛乳が無くなった時には組合員を心配し「うちの牛乳を飲んでください」と無償で提供して頂きました。そんな鈴木さんが作ったヨーグルト。組合員みんなで今後も利用していきたいと思います。

鈴木さんの ヨーグルトが できるまで

型さん) アニン です)。





①土 - 草 - 牛の循環から生まれる原乳をすぐに隣接のエアへ



②生乳を殺菌・冷却し乳酸菌を入れます。



③1本ずつ、ビンに 充填し、発酵させま す (36℃ 6 時間)



④ 12 時間冷却して完成です。 常総生協へ!



~ 残暑でくたくたの身体を癒します~ 「鈴木牧場のヨーグルト (プレーン)」を使ったとっておきレシピ

「鈴木さんのヨーグルト」を 家族みんなで。至極の1杯…。

ラッシー



【材料】(約4人前)

- ・ヨーグルト…200
- 牛乳…500 ml
- はちみつ…大3レモン果汁…小1
- 氷…適量

【作り方】

①ボウルに材料を入れ、泡だて器でよく混ぜる。

②氷を入れたグラスに注いで完成! ★レモン果汁を少し入れるだけで、

★レモン呆汗を少し入れるだけで、 とっても爽やかなドリンクになります! → 今回(0/2回) サカログ 414 ※では

★今回(9/2回)カタログ 414番では、 無茶々園の「レモンストレート果汁」 を掲載しています。お試しください。 「鈴木さんのヨーグルト」で お肉やわらか~♡

タンドリチキン



「カレーの壺」(※) を使うと更に 簡単で美味しいですよ! (※) 9/3回カタログに掲載。

【材料】(約4人前)

【177 17+7】 (〒) 4 ・鶏肉…300 g

塩・こしょう…少々 油…大 1

コーグルト…100g レモン果汁…大 1 カレー粉…小 2 おろしにんにく…小 1 ケチャップ…大 1 おろししょうが…小 1 【作り方】

①肉はフォークで刺して味をしみこみ やすし、1口大に切る。

②Aを混ぜ合わせ、鶏肉になじませ、 冷蔵庫で1時間から1晩置く。 ③フライパンにサラダ油を熱し、皮目

から鶏を入れて中火で焼く。焼き目がついたら裏返し、蓋をして弱火で10分ほど焼く。

★「鈴木牧場のヨーグルト」を使った「わがやの人気メニュー」大募集!



●ヨーグルトが登場する食卓のシーンは、「朝食」か「デザート」がほとんどかと思います。確かに、あの「やさしい味わい」はそのまま頂くのが一番。でも、「鈴木さんのヨーグルト」はもっといろんなお料理にも活用できるはず!

●そこで、「鈴木さんのヨーグルト」を使った「わが家の人気メニュー(レシピ)」「ちょ | い足しアイティア」を、組合員皆さんから大募集!

●「これは!」というメニューは実際に生協でも再現し、鈴木さんにも食べてもらおうかと考えています。10周年なので、ちょっとしたお楽しみプレゼントも企画中です。ご応募おまちしてます!

(その2) 岩手県・宮古より旬をお届け!

「鮮魚セット」



- ・常総生協の企画がある週は、毎朝「宮 古市場」で組合員の台所、食卓をイメー ジしながら競りおとします。
- ・競り落とした魚は、市場にほど近い加工場で組合員宅で食べやすく処理します。えら、内臓、鱗が取ってありますのでお料理ラクラク!
- ・「宮古の旬」を感じられるセットです。

(その3) 抗酸化! 貴重な国産・無農薬レモン

松永さんの「無農薬しモン」



静岡県由比町の松永さんは代々の柑橘 農家です。しかし周辺では耕作放棄が進 んでいます。狩猟免許を取らざるを得ない ほどの害獣被害が発生しています。

そんな中でも、非常に希少な「無農薬レモン」を栽培。

輸入レモンはポストハーベストの側面 からお勧めできません。ぜひ松永さんの レモンを!

(その4) 乾物は家計を救う!

豆・だし・切り干… 「草之物」



- ・やはり食費は切実な問題です。そんな中、乾物が大活躍!質素ですが豊かな食卓を演出できます。
- ・「でも、使い方が良く分からない」という方には講習会(クッキングキャラバン等)開催します。
- ・「だしも栄養」。単なる旨味の添加では無く、 食生活の中で微量ミネラルを補給しましょう。

(その5) 福島の蔵元応援!



「料理の腕が上がる料理酒」、それが**大木代吉本店の「蔵の素**」です。アルコール度数が高いので、細胞を開き、旨味を引き出します。

- ●少し硬い生肉にかけて一晩漬けておくとやわらかに。
- ●研いだお米にキャップー杯で つややかで、ふんわりとしたご飯 に。
- ●魚の干物にかけて焼くと生臭 みがとれふっくらとなります。

(おしらせ)

|「秋のクッキングキャラバン」がスタートします!



いよいよ 9/9 からスタートしま す。お気軽にお越しください! この秋も「**旬の食材を丸ごと堪能しましょう**」をコンセプトに、みんなで楽しく常総素材でお料理しましょう。商品の質問にもお答えします。 【開催日程】① 9/9 (火)、② 9/10 (水)、③ 9/25 (木) の 3 日程 ※詳しくは中面「広場」をご覧ください。

【自宅・公民館の調理室でもできます!ぜひ呼んでください!】

- ・自宅のキッチンか公民館の調理室でOK!
- ・お友達を1人以上ぜひお連れください。
- ・ご応募は生協まで電話、または注文書右下「意見要望欄」(ネット注文の方は「意見欄」)にご 記入ください。

常総生協 × 能勢農場 (大阪) キャンプ **能勢農場に行ってきま**した (8/5 ~ 8/8)











子どもたちの作文は、また後日機会がありましたらご紹介します。

簡単便利から遠ざかって

(引率担当 供給部 矢島裕也)

8/5 日 $\sim 8/8$ 日、大阪府能勢町、能勢農場のミニキャンプから職員 1 人、組合員の子どもたち 7 人無事に帰ってきました。

自然の山の中を探索して地図を作ったり、炎を囲んで みんなでキャンプファイアーをしたり、乗馬体験をした りと、普段の生活では体験のできないことを沢山経験出 来ました。

参加した子どもたちも始めは緊張していたようですが、 新幹線に乗り込む頃にはみんな仲良くなっていた様子。 ミニキャンプの4日間では初日、慣れない環境での生活 の始まりに緊張したり、関西の子どもたちとお友達にな れるか不安だったりしたと思いますが、ご飯作りをする 為に一緒に薪に火をつけたり、サラダにする野菜を切っ たりする中で自然と仲良くなれたようです。帰りの新幹 線の中では私を含めみんな、すっかり関西弁になってい ました。

普段使っている簡単便利から離れ、どんなことも自分 たちでやることで、食や自然の大切さを感じることがで きたと思います。

2014/9/20 (土) 10 時~ 高野公民館にて

能勢農場サマーキャンプほうこくかいをかいさいします

能勢農場での4日間を、子どもたちが力を合わせて発表します。ぜひ聴き にきてください。

また、来年の応募にあたって興味がある 方もぜひ参加して、子どもたちの発表を聞 いてください。 ■日時:9/20(土)

(10:00-12:00)

■場所:守谷市高野公民館(2階)

■参加申込:下票をFAX頂くか、

お電話だし。



9/20(土)能勢農場キャンプ発表会申し込み

・コース: 参加される方のお名前

・班名:

・ ホ雷話: (おとな: 、こども:)